

北名古屋市・清須市・豊山町認知症啓発事業

# 認知症講演会



写真: 読売新聞社提供

「支える側が支えられるとき」  
～認知症の母が教えてくれたこと～  
講師: 藤川幸之助 氏(詩人)

日付: 令和2年11月26日(木)

時間: 午後1時30分～3時30分(開場 午後0時45分)

会場: 名古屋芸術大学アーツスクエア 大ホール (文化勤労会館)

入場無料(チケット制 指定席 先着順) 定員320名

※北名古屋市・清須市・豊山町を合わせての定員です。

## 事前に申し込みが必要です!

◆チケット配布: 令和2年11月2日(月)から (土日祝日除く)

◆配布時間: 午前8時30分～午後5時00分

### ◆配布場所

○市役所高齢福祉課(東庁舎)

(鹿田・熊之庄・六ツ師・片場・高田寺・久地野・二子・井瀬木・能田・薬師寺地区の方)

○西部北地域包括支援センター

(石橋・中之郷・宇福寺・北野・法成寺・鍛冶ヶ一色・徳重・弥勒寺・山之腰地区の方)

○西部南地域包括支援センター

(九之坪・加島新田・野崎・沖村・西之保・西春駅前地区の方)

※できるだけお住まいの地区での申し込みをお願いします。

※チケットの配布時、参加される方の氏名、連絡先が必要です。

※新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止になる可能性があります。



各地域包括支援センターの  
所在地は裏面をご覧ください。

《主催》 北名古屋市・清須市・豊山町  
《協賛》 北名古屋市キャラバンメイト  
《問合わせ先》 北名古屋市高齢福祉課 地域包括ケア推進室  
電話 0568-22-1111 (内線3139)

※裏面もご覧ください。

◆講演概要

母は60歳の時アルツハイマー型認知症と診断され、84歳で亡くなりました。認知症を患ってからの24年間の母の心の不安、忘却への恐怖、病気による混乱とそれを交えた家族の心の葛藤を通して、認知症という病気や介護について、詩の朗読を交えてお話しします。母の介護の日々を振り返ると、母を支えていたと思っていた私が、実は母に精神的に支えられ、育てられていたと深く感じるのです。 藤川幸之助

扉  
とびら

認知症の母を  
老人ホームに入れた。

藤川幸之助

認知症の老人たちの中で  
静かに座って私を見つめる母が  
涙の向こう側にぼんやり見えた。  
私が帰ろうとすると  
何も分かるはずもない母が  
私の手をぎゅゅとつかんだ。  
そしてどこまでもどこまでも  
私の後をついてきた。

\*

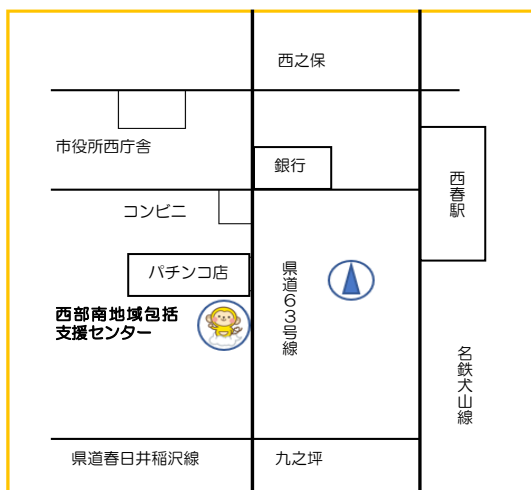
私がホームから帰ってしまおうと  
私が出ていった重い扉の前に  
母はびったりとくっついて  
ずっとその扉を見つめているんだと聞いた。

それでも  
母を老人ホームに入れたまま  
私は帰る。  
母にとっては重い重い扉を  
私はひょいと開けて  
また今日も帰る。

『満月の夜、母を施設に置いて』（中央法規）

★西部南地域包括支援センター

住所：北名古屋市西之保深坪67番地3



★西部北地域包括支援センター

住所：北名古屋市法成寺ツナギ畑104番地1

